

平成 29 年第 3 回福岡市議会（定例会）提出意見書案概要

意見書案第 5 号 教育予算の拡充を求める意見書案

学校現場における課題が複雑困難化する中で、一人一人の児童生徒へのきめ細やかで丁寧な対応を行うことが求められている。子どもたちの教育水準を向上させること、また、子どもたちに豊かな教育を保障することは、社会の基盤づくりにとって極めて重要であり、国の施策として財源措置を行い、十分な教育予算を確保することが求められていることから、子どもたちの教育環境を更に良くしていくため、地方自治体の教育行政が充実する教育予算の拡充を図ることを要請するもの。

意見書案第 6 号 ギャンブル等依存症対策基本法の早期成立を求める意見書案

昨年末に「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」が成立したが、ギャンブル等依存症は自己破産、家庭崩壊、犯罪などの深刻な問題があることから、実態把握を進め、論点整理等を踏まえたギャンブル等依存症対策基本法の制定などの対策強化が求められる。ギャンブル等依存症対策の実施方法を早急に具体化するとともに、ギャンブル等依存症対策の法制化を進める中で、アルコール依存症や薬物依存症も合わせた依存症対策の深化を図ることを要請するもの。

意見書案第 7 号 少人数学級の推進を求める意見書案

近年、学校を取り巻く状況は複雑困難化し、不登校・いじめ等の深刻な問題を抱える児童生徒への対応や日本語指導を必要とする児童生徒への対応等、学校に求められる役割はますます拡大している。児童生徒の理解度や興味・関心に応じたきめ細やかな指導及び生徒指導上の課題に即した個別指導を充実させるため、教育現場の実情に沿った適切な措置等の実施に向けた少人数学級の更なる推進を図ることを要請するもの。

意見書案第8号 「加計学園」の獣医学部開設への安倍首相の関与疑惑の徹底 解明を求める意見書案

学校法人「加計学園」の獣医学部開設に首相が関与していたのではないかという疑惑が、国政を揺るがす大問題となっている。報道によると、「総理のご意向だと聞いている」などと伝えたとする内閣府からの文書記録を文部科学省側が残していたとされており、前文部科学事務次官も文書の存在を認め、文部科学省の現役職員からも複数の部署で共有されていたとの証言が出るなど、首相が関与していた疑惑がますます深まっている。関係者の証人喚問等を実施するなど、疑惑を徹底して解明するための措置を取ることを要請するもの。

お問い合わせ
議会事務局調査法制課
電話番号 : 092-711-4749
FAX番号 : 092-733-5869